



附属が大切にしてきた「協働」と「対話」

教頭

11月22日に、義務教育学校になって2回目の研究集会が開催されました。当日は県外の附属や公立の先生方に加え、教育委員会の方、さらにJICAの教育機関の方や福井大学の先生方と、様々な分野で活躍されている方々にお越しいただきました。そして、義務教育の9年間で、皆さんがどのように学んで、どのような力を獲得しているのかについて、授業やポスターセッションの様子を通してそれぞれのお立場からご意見をいただくことができました。

本校は50年以上前の開校時から授業研究校として、そして20年以上前から、協働や対話（コミュニケーション）を大切にした研究に取り組んでいます。皆さんに身につけてほしい力は、協働や対話を通して獲得していくものであると、教師が代々入れ替わっても、ずっとこの学校で大切に考えられてきました。

少し前のことですが、福井農林高生と科学技術高生の連携のニュースが報道されました。農林高校の生徒が栽培した高糖度トマトが、科学技術高校の協力で「の〜りんのあま姫」の名で商品化されたそうです。

農林高の3年生がトマトの品種「フルティカ」を、与える水の量を減らす栽培方法で生産し、甘みが凝縮したミニトマトを育てました。このトマトを校内で販売していたのですが、トマトを売る上でPRも必要と考え、科学技術高校とコラボして、パッケージ作りに挑戦しました。名前やラベルのデザインの話し合いを重ね、科学技術高校デザイン科3年生の案が採用されました。

このニュースを聞いて私は、これぞまさしく学校という枠の垣根を越えた協働であると思いました。別々の学校でそれぞれの違う専門の学びを経験してきた高校生が、得意とする自分の分野の力を発揮して、一つの大きなプロジェクトを達成していく姿は、まさしくこれからの社会で求められる姿です。先のわからない将来、良いものや必要とされるものを創るには、分野の違う人たちと力やアイデアを出し合うことが必要で、このプロセスこそ、この附属で大切に取り組んでいる「協働」という学びであると言えます。

7、8年生はこの後も授業を中心に、自分の力を伸ばしてください。9年生はあと少しで卒業を迎えます。附属で身につけてきた学びを、卒業後さらに磨きをかけ、将来の福井や日本、さらには世界を支える力として発揮してほしいと願います。



○生徒の活動の様子

～特産水産物提供事業(11/14)～

例年、越前ガニ漁の解禁に合わせて、県下の中学生を対象に、福井県から無償でセイコガニが振る舞われます。給食後で少しおなかがふくれていた時間ではありましたが、カニが食べられるだけあって、生徒たちも大盛り上がりでした。元気よく「いただきます」と合掌した後は、一心不乱にカニの身出しに取り組みました。



～生徒総会(11/28)～

後期の生徒総会が行われました。後期生徒会執行部のスローガンは『Scrum』に決定しました。生徒総会の資料より、『Scrum』について掲載しておきます。

後期スローガン

スクラム

Scrum

スローガン「Scrum」には、生徒一人一人が、個性を大切にしながら、全員で力を合わせて同じ方向に進んでいこうという意味を込めました。

学校には、様々な人が集まっています。積極的な人。あまり前には立たないが、ものすごく考えている人。一人一人が、異なる個性を持っています。後期生徒会では、そんな生徒一人一人がこの学校に居場所を見つけ、生徒も先生も含めた附属に関わる全ての人全員で、力を合わせ、附属をより、グレードアップさせていきたいと考えています。そこで、次のような方針を設定しました。

1つ目は、失敗したり、今やっていることが分からなくなったりした時に、1歩戻って仕切り直し、同じ方向、目標に向かって進んで行こうというものです。ラグビーでは、サッカーと異なり1つの「ゴール」ではなく、1つの「方向」に向かってTRYを狙っていきます。学Pなど様々な活動で意見が食い違ったり、方向性が分からなくなったりした時に、立ち止まり、過去の先輩方がどのように課題を乗り越えてきたのか振り返り、全員で体制を整え直して協力し同じ「方向」に進んでくことで、目標(TRY)に近づいていけるのではないのでしょうか。ラグビーワールドカップの日本代表のように、ONE TEAMで同じ方向に進んでいきましょう。

2つ目は、力を合わせて理想の学校像に向かっていこうという意味です。理想の学校像とは、「賑やかな学校」です。これは、生徒全員が自分の居場所を持ち、明るく学校に来られるような明るい学校という意味です。ラグビーのScrumでは、最大の力が発揮できるように、選手一人一人の役割や組合せが決まっています。なので、ただ協力して物事に取り組んでいくというだけでなく、目標達成や課題解決に向け、役割を決めたり、意図的に組合せを考えたりし、Scrumを組み、力を合わせて、取り組んでいきます。生徒会執行部では、毎月の委員会の前に、委員長会議を開催し、その都度目標や課題に向け複数の委員会でScrumを組み取り組んでいきます。

後期生徒会では、ラグビーのように力を合わせ、ボールを繋げてみんなでTRYを目指していきましょう。また、もし、TRYする場所が真ん中から外れても、コンバージョンキックで最後はきちんとゴールを決め、全員でより良い附属を創り上げていきましょう。

TRYの場所は違っても、向かう方向性は一緒にし、力を合わせて進んでいきましょう！



みんなで“Scrum”を組み、附属と附族をより良いものにしていきましょう！

～リーダーの意気込み～

○生徒委員



A組

いよいよ受験モードに入り勉強時間が増えていきます。だから、全員が集中して勉強できる環境づくりに石山さんと努めていきたいと思っています。12月に愛級祭もありますが実行委員と共によいものにしていきます。クラスの仲間と過ごす時間も4ヶ月弱となります。クラス一丸となって頑張りたいと思います。

A組

私が生徒委員になったのは、最高学年であり受験生である忙しい皆さんのサポートをしたいと思ったからです。しかし私は失敗をたくさんすると思います。そのときは皆さんに迷惑をかけてしまうと思いますが、はやく生徒委員にふさわしい人間になれるよう頑張るので、よろしくお願いします。

B組

僕たち9年生はこれから朝学習や、昼休みなど、受験に向けて学習をしていく時間が増えていきます。だから、自分たちのクラスの学習をする雰囲気を生徒委員としてつくっていききたいと思います。二回目の生徒委員なので、その経験をいかしてより良い学校生活にしていきたいです。

B組

すべての仕事、一つ一つに責任をもって取り組んでいきたいです。また9年生にとって最後の愛級祭なので、思い出に残るようなものにできるよう頑張っていきたいです。生徒委員になるのは初めてですがよろしくお願いします。

C組

今期は9年生にとって一番大切にしなければいけない時期なので、良い環境で学習ができるよう支えていきたいと思います。クラスをまとめるといふよりは、クラスを盛り上げて呼びかけなどで勉強に懸命に取り組む雰囲気づくりを心がけたいです。

C組 生徒委員長

私は生徒委員長として二つのことを行いたいです。一つ目は、愛級祭を成功させることです。今年は今まで以上にみんなが楽しめるようにしていきます。二つ目は、各クラスをよりよくしていくことです。委員会で、各クラスの問題点を話し合い、解決策を考えていきます。生徒委員全員で団結して、最後まで頑張ります。

<p>生活委員会 9-C 私は全校生徒のみなさんに「自分は附属生だ」ということを、しっかりと自覚してもらおうと思い、生活委員長になりました。まずはあいさつや身だしなみなどといった細やかなことから、全員が過ごしやすい学校生活を創っていきます。よろしくお願いします。</p>	<p>整美委員会 9-C 後期の整美委員会では「献酬」と「すみずみまできれいにする」という二つの目標をたてました。前期では献酬が徹底され掃除の効率が上がってきたと思うので、後期は、前期でやっていたことを纏げながら、主に学校をきれいにすることを一番に考えていきたいです。</p>	<p>保健委員会 9-B 附属での最後の委員会で、委員長を務めることができたことを嬉しく思います。以前にもこの委員会に入ったことがあり、その時に少なからず、経験を積んできています。保健委員長として、学校のため、附属に通う一人ひとりの生徒のために自分ができることを見つけていきたいと思えます。短い間ですがよろしくお願いします！</p>	<p>図書委員会 9-B 図書委員会のことをやっていたことがあまり目立ったことをやったことがないです。図書委員長になったからには最後まで精一杯やるうと思っています。できるだけたくさんの方に図書室に来てもらうために色々やっているの、ぜひのそぎに来てみてください。</p>
<p>文化委員会 9-B 今年の文化委員会では例年通り、年輪を制作します。今年の年輪は、みなさんが何回も読み返したくなるように制作していきたいと思っています。委員会内で話し合っていて決めているので年輪の完成を楽しみに待っていてくれたいと思います。短い間ですがよろしくお願いします。</p>	<p>保体委員会 9-B 後期保体委員会の活動の中心は球技大会です。体育関係では私たち9年生にとって最後のイベントになります。楽しみにしてくれている人も多いのではないのでしょうか。今年は、ドッジボールを行います。例年と違う競技で、少しドキドキしていますが、全員が楽しめるよう、精一杯がんばるの、よろしくお願いします！！</p>	<p>国語委員会 9-B 今期の国語委員会の方針案は、「国語大好き計画」です。つまり、みんなに国語を好きになってもらう、という方針です。国語は好き嫌いが大きく分かれる教科です。だからこそ、より多くの人が国語に興味を持って、好きになってもらえるようなきっかけになるとういいます。半年間精一杯頑張ります。よろしくお願いします！</p>	<p>数学委員会 9-C 数学の回りのものには必ず数学が関わっています。数学が嫌いな人はこれを知っておくべきです。自分の好きな食べ物でもスポーツでも数学がかかっているのですよ？その人たちはこれでも数学を嫌いでいられるのでしょうか。</p>
<p>理科委員会 9-C 附属の生徒がよりの理科に興味を持って、よりの理科の学力が高まることを目指して活動していきます。また、附属の先生方は素晴らしい方々ばかりなので丁寧と前などにたくさん質問できるような環境をつくらせていき、理科室の整備もしていきます。よろしくお願いします。</p>	<p>音楽委員会 9-B 附属には伝統ある音楽文化というのがあります。私たちはその文化を受け継ぎ、伝えていかなければなりません。音楽委員は文化を繋いでいくための活動を行います。後期は音楽集会、卒業式といった大きな音楽行事があります。行事を通して、附属の生徒全員が自分たちの音楽文化を誇りに思ってもらえるような活動をしていきます。</p>	<p>美術委員会 9-A 美術委員会の委員長として生徒の美術の時間をよりよいものにするために、美術室を開放する等の改革を行いたいと思います。さて、今年も9年生は福井大学で「十五歳の私」展を行います。附属の9年生一人ひとりの個性が輝く、美術の時間で学んだことの集大成を表現する場となっています。ぜひいらっしやってください。</p>	<p>技家委員会 9-B 前期での反省点や課題を後期で少しでも改善できるように頑張ります。リーダーの経験は少ないですが、その少ない経験を活かし、学校をよりよくしていくための活動をしていきます。</p>
<p>英語委員会 9-A 私はみんなに英語を楽しんでもらいたいと思います。英語委員長になりました。英語委員会の活動方針「Enjoy!」にもあるように、英語が好きなら好きではない人も、少しでも英語を好きになってもらえるように5分間チエックやカルチャー教室などを通して工夫していきたいです。楽しく、発言しやすい委員会になるように頑張ります！</p>	<p>附属での学校生活もいよいよ大詰めです！ 初心を忘れることなく素敵な附属を創り上げていって下さい！！</p>		

※社会委員長は8-A

さんです

○委員会委員長副委員長

